

実践教育(学外実習・インターンシップ・海外研修)の運営を支援し充実させる体制

実践教育連絡協議会(仮称)

地域と共に作る実習

宮崎大学

地域資源創成学部

実践教育運営委員会

副学部長、コース長(3名)

- ・実習カリキュラム内容の検討と決定
- ・実習結果に基づいた実習内容の再検討(実習の質の保証)
- ・就職後の追跡調査と分析(実習効果の分析)
- ・新たな実習企業等の開拓



県内各種団体

- | | |
|-------|--------|
| 宮崎県 | 市町村 |
| 商工会議所 | 中小企業団体 |
| 工業会 | JA |
| 金融 | 等 |

(実践教育連絡協議会の役割)

- ・地域ニーズや地域戦略に基づいた、実習の在り方の検討
- ・効果的な実習カリキュラムの在り方の検討
- ・実習先企業等の意見を反映した実習の在り方の検討



実践教育担当者WG (実習単位毎) 実習担当教員全員

- ・具体的な実習内容と実行計画
- ・実習に係る情報等の共有

実践教育リスク検討WG

実習担当教員代表、セブ-教員、学生(各3名ずつ)

- ・リスクに対応した実習の改善計画策定

支援事務体制

徹底した連携支援体制

◆実践教育支援担当係

コーディネート担当係長(1名)
パート(2名)

- ・実習先との連絡調整
- ・実習運営計画の策定
- ・実習中の学生のサポート
- ・実習中のトラブル等の対応
- ・その他実習に関する諸業務



安全衛生保健センター

- ・学外実習先での健康チェックや事前の健康指導等を行う。



国際連携センター

- ・海外実習先との連絡調整等に協力する。
- ・海外実習先での生活指導や現地情報の提供や安全確認等を行う。



語学教育センター

- ・実習直前の語学研修を実施する。



意見・要望等

連絡・調整等



実習先の企業等



連絡・調整等



実習先の海外協定大学等

